国立国会図書館　タイトル『当流伝記要撮抜書』 請求記号 す-94

当流伝記要撮抜書

す
94

国立国会
27. 6. 7
図書館
U 28111

国立国会図書館　タイトル『当流伝記要撮抜書』　請求記号 す-94

當流傳記要撮抜書

歟當流始起可者昔上本國之
聖帝。是祢羅軽産何留遼
衆生下民悲於疾苦鑒道肇
発也其。如何豊奴頁。鳥肇

富士川家藏本

30. 3. 5

国立国会図書館　タイトル『当流伝記要撮抜書』 請求記号 す-94

△當流傳記要撮抜書

歟當流始起可者昔上本國之
聖帝。是祢羅輕産阿留遼
衆生下民悲於疾苦鑒道肇
発也其。迦何禮奴須。追津
保賀天連伊須。宗家天禮須。
阿禮須唐天連才。如此受授
而後。迦須波留破外呂伊須。
至凡一百四拾歟代也千然
彼。破外呂伊尒須。者。輕産荷
羽面越人扁鵲少彭曰明
鑒越春秋四過間五客談
言終南北分而後。馬戸呂伊須
俞聰明達理益聖帝輕産荷留
必冬明

富士川家蔵本

国立国会図書館　タイトル『当流伝記要撮抜書』　請求記号 す-94

言終南北分而後。医戸呂伊須
俞聰明達理益聖帝軽産阿留
秘発明也其後歴至貳拾一代
蘭須蛮不禮戸。時尚奥古秘
蜜大陣用也賢人亦大書
渡訣華陀同仙醫也其後
傳歴從来。阿留麻奴須迦津。
至六十六代。軽産阿留。以来
都貳百貳拾九代也
干爰余在欧有一流志趣
護者得赦而入出嶋昌夕
八年間對歴々師七人也
蓋七人者所謂。根弥禮須。
屋芸須。波無須。家寸葉類須
貞備。陀用留。阿留麻無須
遍須戸留。是也（是七人軽産阿留以来的傳ミア文別名医ナリ）
雖百度折膏未得一流秘闘
所然。阿留麻奴須迦津。手術
修行次不量渡在揮猛威
子喜振動足甚早速高玉
厚禮倪足下於之始一流始

其書振動足下早速直王
厚禮倪足下於之始一流始
終本末漸悟也依人師名
書印可曰阿蘭陀日本來朝
百年餘雖然一流大陣毛髮
不殘自今以後阿蘭陀日本來
朝曰於貴家不可在誹言申者
最日本一家爲祖師由下之誓
古凡十七年也是時加判證人
賀美胆者荷手禮記院天伊喜
宇伊呂無保留伍類須。鳥頭留者
仁古羅須度呂伊。通事名村八左衛門
石橋助左衛門志筑孫兵衛。吉兵衛
横山与三右衛門富永仁兵衛。馬田
九郎左衛門是也其後俞。阿留麻
奴須迎津的傳補益武肯。阿
留麻奴須念坊餘面余曰吾聖帝
輕産留以來貳百貳十九代
雖勤跡歷吾無子二百三十代
家德授爾曰則輕産阿留以來
傳來秘封書七部並卷物壹軸
下之茲二百三十代登跡家一流
一傳勤大祖也其後阿留麻奴須

下之数二百三十代登跡家一流
一傳勤大祖也其後阿留麻奴須
敷本國（砂無國ノ中ニ舟破損メ死ス）捐后。麝賀多羅。
多尒江留来次二十法其由来甚多
略不書之然之則亦二百三十代
家續授彼則多尒江留傳法祀
書納置此趣當家寶卷一流巻
目是也昔朝一流大祖當家在
阿蘭陀者多尒江留。和漢俱其分
雖多的傳家續法流有正是所
家不出也千殊阿蘭陀天下
御制禁所為宗門上代和漢對
面役人外堅禁之正保下末子始国
之者也傳記委来略之矣

延寶九辛酉天
六月三日

恵鍛軒

△三國鑒道大祖式

大唐　伏儀　神農　皇帝

日本　三輪大明神　少彦尊（則ち京ノ五條天神ノ人）

大唐　伏儀　神農　皇帝

日本　三輪大明神　少彦尊（スクナヒコナノミコト）　別ノ京ノ五條天神ノ人

阿蘭陀　是祢羅軽座阿留

右三國ノ醫道始起元祖矣

△傳法系圖式

是祢羅軽座阿留（本國ノ帝王一流元祖因元）

迦阿禮奴須　二代目

鳥津保賀天禮寸　三代目

宗賀天禮須　四代目

阿連頭天礼寸　五代目

是間百四拾貳代爰ハ略之

迦寸波留馬戸呂伊尒須　百四十二代目

是間九一代爰略之

蘭須判不禮登　百卒三代

是間六十六代爰略之

国立国会図書館　タイトル『当流伝記要撮抜書』　請求記号 す-94

是ハ六十六代爰略之

阿留麻奴寸迦津　二百三十九代目

吉永升庵恵鍛軒寂翁子　二百三十代目

多尒江留　是ハ升庵前師迦須波留子ナリ阿留麻奴寸迦津水死ニ付テ養子

是ニテ二百三拾一代也

以上

延寶九辛酉天　六月三日　扁華軒

△阿蘭陀口和之式

エンプラストハ　硬キ膏薬ヲ曰ハ燃名ナリ

インゲエントハ　和ル膏薬ヲ曰物名ナリ

シウリトハ　物ノ油ト云フ

フウリトハ　物ノ葉ト云フ

フロウリストハ　物ノ花ト云フ

スレツキトハ　物ノ茎ト云フ

セイモントハ　物ノ實ト云フ

ゴムトハ　物ノ脂ト云フ

ラアデキストハ　物ノ根ト云フ

アキソギヤトハ　ケダモノノ油ト云フ

ベウテトハ　日車ソランダロ

アイクトハ　物ノ露ト云フ

ラテンロ

ミョウジノ　ウムシ

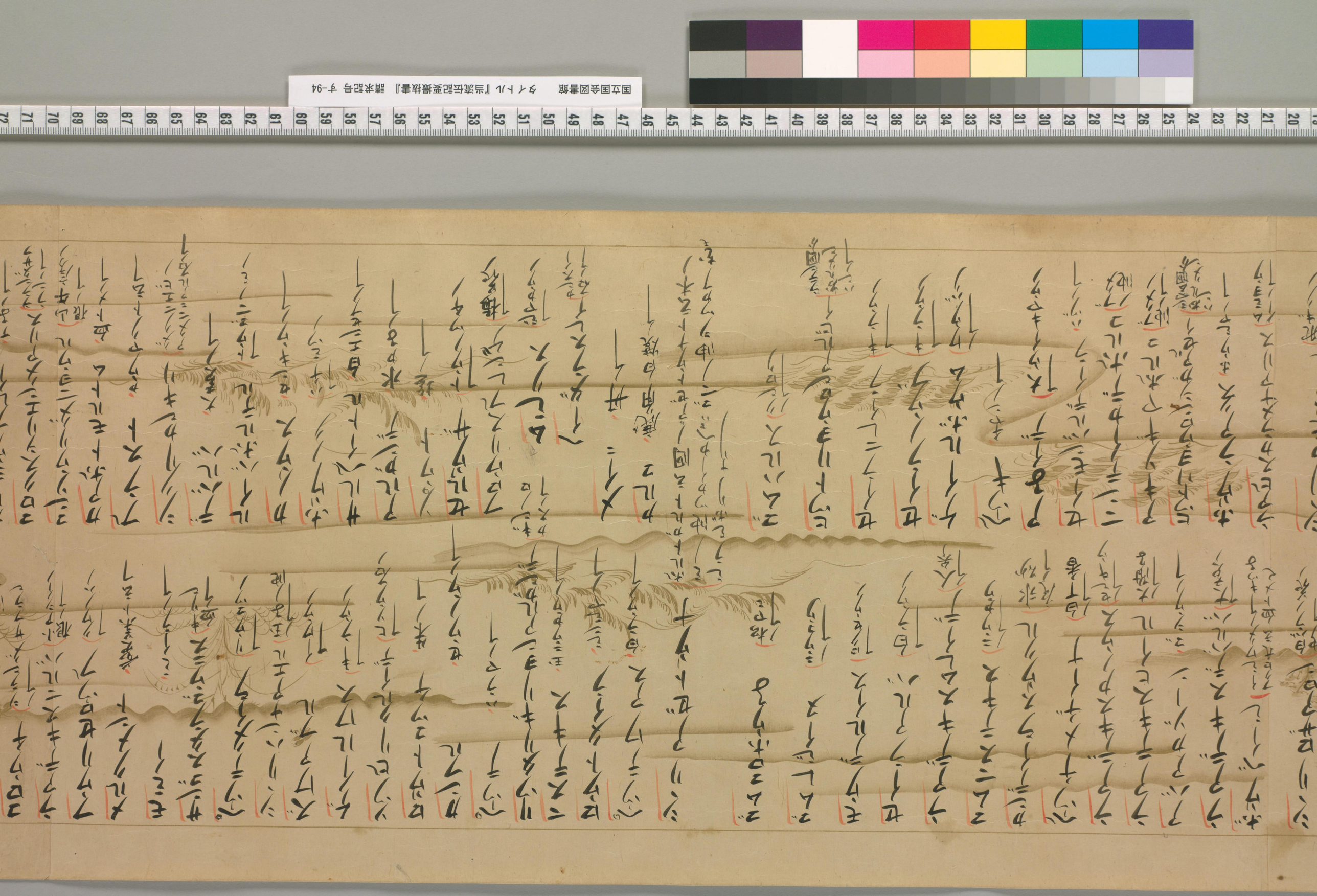
ベツテトハ　可事シランダロ
アヽクワトハ　物ノ露ト云ヿ

アルユン　ミヨウジノマキカヘシ
ミルクウリヨノヒリヽアト
フウリノンテ　ハウカ
ゴウトブロム　金銀花
ブランドビイヨ　焼酒ノ
タルシナイル　小麦ノ粉
カチイル　肉桂ノ
フルチイルカンフル　リウノウ
シヽリナアガラ　ナチノ油
フウリハツハアベレス　ケシノ実ノ
ゲンヂアル　セウガイ
セイモンリイチ　ヽヽヽイ
フウリイベリコン　シイトギリ羊ノ実ノ
スホンス　腸ハらの底ナド洗フニテノ
テリマアカ　大ヨノヨリ
フルガアヽロ　下ヽ茶
ブランダザルフ　イヽジエントノ中ノカウヨリ
ラアデキスチイナ　サンキライ
レジイヌ　ミウカウノ
アルユンワアトロ　ミヨウバンシノ水ニ
カラメイチロ　ハウリモメラメ
ハンナアエル　玉ヨノ
ゲイルハンナアエル　玉ヨノ赤ヽ
ラアデキスソチイニ　酸根ノ
ソルウトルイス　古キヒホダウ
フウリロウキ　青木ノ実ノ
セイレンキ　水ハジキノ
カルヨスチイン　ヒヽマノ
インジエントデマルデイマ　スヽジノベガウマノイヽジエントノ中ナリ
シヽリヽナモウヽ　イヽヽヽイ油ノ
アキソギマアバアカ　油ノ
コロウチ　シラヽンダサフラン
ラアデキスヽルバ　トアシイノ根ノ
フウリセロウフ　クワノハ

ハウハス　ウムシグスリ
フロウリスカモメイル　北菊ノ花ノ
フロウリスロウザ　白キバラノ花ノ
シラヽンジヤアロム　ミカンノ皮ノ
アゼイテ　酢ノ
フウリアフセンテヨム　河ホヨモギ　イヽチントト云
アヽクワロサアロン　白バラノ花ノ
シヽリカノウス　川芎ノ油
シヽリハウハアベレス　ケシノ油
フウリアルトヒヽマ　生ヨモギノ
シヽリゲンヂアル　セウガノ油
セイモンヘチケイフ　コロハノ
ランセイメ　羊針ノ
ヒリンヒヽ　ミツトリノ水煮ノ
ワアトロ　水ト云ヿ
スウトホウト　茸草ノ
ヒウトリヨウロン　メンハンイ
メンフ　モウマノ
アルワイ　ロウヴイノ
フウリブランダアコ　シヽヽヽイ
テレメンテイナ　ソヒ松ノマニノ
ペツテハンナアエル　玉ヨノ白ヽ
ソルフルクルイデ　コヽヽラ
カルトレツキ　セミノメケガラ
フウリゴルトス　ミヽドウイ
ヽリンガ　水ハジキノ
ノウブスヨイル　人ノ乳ノ
ラアデキスイリヨウス　カキツバメノ根ノ
ホントベツテ　犬ノ猿ワメノ油ノ
カリヨウフレイ　ナヨノ
コロクスシリエンメアリス　ヽヽヽンダサフランノ
コンソウリメニヨウル　山牛房ノ根ノ
カアホトモルトム　血トメイ

国立国会図書館　タイトル『当流伝記要撮抜書』　請求記号 す-94

国立国会図書館　タイトル『当流伝記要撮抜書』請求記号 す-94



ホウ ラアノス（ホウシャノ）
ラアヒスカラメナアリス（イヨウノ）
シヽリカモメイル（ボギノ花ノ油ナリ）
シヽリレリヨウロン（白ユリノ花油ナリ）
シヽリロウリイヨ（ツバノミノ油ノナリ）
シヽリカラアプス（アシノ油ノナリ）
シヽリテレメンティナ（テレメンティナノ油ナリ）
シヽリアヨイジ（ウイキヤウノ油ナリ）
シヽリズウトアニンド（ヰキアメンドスノ油ノナリ）
シヽリカリヨウフレイ（丁子ノ油ナリ）
シヽリヘイメラ（石ノ油ナリ）
スウクル
白砂糖ノナリ
ラアデキスサルデイヤ（大アシイノ子ノナリ）
スパンスクルウ（ロリヨウノナリ）
ラテンゲチン
アクトニアス（ハタトエコトヘ）

ボウベイシ（イシワメイキウ子ノ花ノ血トメ之）
シヽリロザアロン（白ユリノ花ノ油ナリ）
シヽリイベリヨ（シトギリ草ノ油ナリ）
シヽリメンテ（ハウカノ油ナリ）
シヽリアゼイヨ（マシホノ油ノ）
シヽリソクスイヨ（コウノ油ナリ）
シヽリゼヨイブル（ソヒカノ油ナリ）
シヽリノウトムスカアド（ニクヅクノ油ナリ）
シヽリバルサムホルビマアノン（日本ニナシ）
シヽリアルド（エノ油ナリ）
リウタリギリヨシウレイ（金ノルカス）
ゴムカアモヨリ（アセヒマノ）
ラアデキスレリヨウロン（ヨリノ子ノ油ナリ）
アキソギマアメンス（仏油）

△膏薬調煉大唐

寒布羅何登方合（カニフラアドノフカ）

先シヽリアゼイヨシ鍋ニ入レ稍久ク煎（ナベ ヒサシ シン）レ
之其ノチ「フロウリスフレンゲシ入レ煎出シ（メタシ）レ
其後リソクリギリヨン并セルウサシ入レ
火シ「エルウノ煉（リ）。ペウテ「ステキス入レ
セイラアルバニテ「カゲンシ見「鍋ノ下（ナベ ミ シタ）
テ「ムシクスフルヨイルカンフルノ入レベシ
セルウサシ入レテノチ煉リマウ大事
ナリ火ケシヨクヽカゲンスベシ

須丹古昌寸登方合（スメンコロストノフカ）

先シヽリアゼイヨシ入レ「センジ追付（シケ）シリ
ホルコベウニ入レセンズルヿレバラクニメ。
リソクリギリヨン并メイニ。ヘイメラ
スレイ。ロウトメイテ「カルコ。ペウテ
ヒ（ヒ）ゲンリ煉（ヒ）

国立国会図書館　タイトル『当流伝記要撮抜書』 請求記号 す-94

ホルコベウニ入レセンズルヿシバラクノ。
リツタリギリヨシ并メイニ。ヘイダテ
スレイ。ロウトタメイテ。カルコ。ベウテ
此分ダンく入レテ煉メテ其後
ベウニワアスニカゲンノ見錨シ下ノ
フルヲイルカフルシ入レベシ。メイニノ入ル
トキ火ノエルリスベシ

阿保須登蝋留無方合

先アゼイテシ入レセンジメテ其中ヘシリ
アゼトウナツ入センズルヿ良久シ其後
ゴムコロホウヨゴムハルス。ゴムレジイス。アル
ユニ。ヒウトウヨウロン。ダンく入レ煉リ
タテ。シバラクアウテ。モウデルイスノ
入レヨリ。セイラニレイラニテカゲンノ
見ルベシ。モウデルイスシ入ル特火シ
エルクレテトクトニマスベシナヿニヘ

井穴微志屋阿古無方合

可ク得

先アゼイテシ恵シ。ホウノノノ
入レヨクく煉リ モウデルイスノ
入良久ク煮トカス其後シリ
アゼトウナツ入レ莫シ煉ル而后
ヒウトリヨウロンアルユニ入レヨルナリ
セイラノウブハ不入ヨレ是ノ膏
美ハ成ホドエルリダノトナル
マウニ煉リテ良カリメキワアレ、
蜂蜜ノエルサニスベシ

出喜寸臭備方合

先ゲイルハンナアエルノ取テカキヿゼ

出喜才貞備方合

先ゲイルハンナアエル取テカキ一ゼ其中ヘシリアゼイ子入ホルコベノテ壹ミメ。ヨクヽカキタテ其次ニシリアゼトウナヲ入レ而后鍋ノ火ニカケ。ヘラニ油斷ナクニセ合次ニラアデキスムレイデゲイルボウム。フロウリスロウザ殼々入レ煎テ良ク入メ后。モメンニテコレ渣シ去テ油シヒマレ其中ヘ水別ニゲイルハンナアエル五ツ入レカキ一ゼ。一ニコノナキヤウニメ火ニカケ煉リゴム一ステキスセイラノウブソレヽ入ヘ煉ザニレノカタムベシ

馬留佐無出喜才帝備方合

右ノ煉立タルデキスチイビッ一合ワケテ鍋ニ入レ煎シ其后コロクスシリエンタアリスシリイベリコンッ入レ煉テ冷ヽカタムル

破世利古無方合

先シリアゼトウナ。ヘフキ。ゴムハルスッ入レ火ニスコレ。ウヨクメ煎テ一ニ時バカリ其后セイフノウブ。カニイラスウクルッ入レモメンシムテコレヒマレカタムル

馬留佐無破瀬利古無方合

右ノ子リタテタルバゼリコンッ一合

馬留佐無破瀬利古無方合

右ノ子リ久テ乳バゼリコンツ二合
取テセンジ其ノチ。セイモンリイチ
セイモンヘ子ケレイワエ各四文目入レ
センジ次ニアチイデ八分ラアデキ
スムレイデ四分カ子イル拾分ナア
ガラ八分ラアデキスヒイル三分右
粉メダンくニ入レ煎テ半時バガリ
其后レジイヌ。メラシ入レ子リ合セ
モメンニテコシヒヤシレカメル

馬留岩律羅破是利合方合

右本方ノバゼリコンツトワテ二合ワ
ケセンズルテレバシレアワテ后。セイ
モンバルデイラ粉メ三十目ヘワチ
メデイナ八分ヒラトリョウロンル
ビイニ分マキカヘメ入之子リメテ
其ハサニシカメル モメンニテコス
ベカラズ

阿留麻奴須方合 是カワマリハアルニンスカワ煉リ出シタルユヘアルニンスカワルトモ之

先油五合ノ中ヘ當飯。白芍薬。香白芷。連
翹。宿砂。木香。黄芩。黄連。生地黄。
ラアデキスカノウスラアデキスムレイデ
ラアデキスデバルバ。ヒ上十二味合アクト
ニアスヅヽ入レ春隻ハ五日秋冬ハ十日ニ
シヒメシ毎日カキニセ天日ニサシ其后鍋ニ
入レ火ニカケ煎テ一日必ス火ヲ急ニツ
ヨノスルテナカシ稍久メ渣ヲコシサリ
清油ヲ取テ明日火ニカケ。メイニ百匁分
入レヘラニテメンナノ火ニ心ツケテ煉リ
ニズルテ一日亦明日子リ久ワル時ニヨリ
イロカワリ油ニ子バリイヲ其特メラ
レジイヌ各一両ヅヽ一名ニゴム一ステキス題

国立国会図書館　タイトル『当流伝記要撮抜書』　請求記号 す-94

人火ニ心シテ煉リ
ニズル一日亦明日子リ久ツル時ニソ
イロカワリ油ニ子バリイヅ其時メラ
レジイメ各一両ツヽ一名ニゴム一ニステキス是
是二味ノ入レセイラノウブミノカゲシ
見鐺ノ下メムシクスニ家アバアカゾン
ニ両入之子リメテ水ノ中ヘウウシ入レ
カタメ手ニテコナシ揮トナス必ス物ノ
ヨリハカリメノカケ合セニ心シツケ人ニ
見トラルヽ一ナカレ人ナキ所ヘ立退
テ可掛之誤テ一流ノ法度シアブ
リニシシロソカニシニルカセニセバ
一流守護ノ荒神武道医道ノ
名利ニソムキ天罰ノガレガメノ
悪病シ引ウケテ一眼前メルベシ
其上ケマウノ巻物シ得ル弁ノ字ノ
ケガス人ハ是則今日ヨリ流義ノ
一門一流守護ノ門業ノ此シ以テ
肌シ二ルシ帯シトイテ一巻ノ本唯
シニルス然ニ此ノ理シワキヘズ弁ノ
一字シウケナガラ其流法度シ
マブラシ猿ノ木ニマトワテ及テ
其ノ枝シ折ガゴトシ之一流守護
諸天神勿ニ眸シメクラサレズンバ
豈一流守護ノ日善神乎
惣テ膏薬調合ノ式ハ向東煉之
一座ノ四方ニシメノハリ火ノ四方ニ
五牧ノカワラニ五蔵ノ卦シカキ
五方ニ向テウチ火シ以テ煉之
潮シクンデ屋中ニウウ都テ
死ニ日ノ服忌ムラサキ色悪シキ
マニアル人月水ノ女人怒テ女人ハ

死ニ日ノ服忌ムラサキ色悪シキ
マシイアル人ノ月水ノ女人悪テ女人ハ
一ノ向ニ忌之ナリ可諍〳〵

☳ 東ノ方向シ 肝ノ病ノ卦之　☳ 南ヘ向シ 心ノ病ノ卦之　☱ 西南ノ間ニ向シ 青ノ分ノ脾ノ病卦之
☱ 西ヘ向シ 肺ノ病ノ卦之　☵ 北ヘ向シ 腎ノ病ノ卦之

右剛五臓ノ卦ナリヨク〳〵心神
清静ニ法シシテコナイ調合セザレバ
高月能ヨワリノ医運ヨワシ

出屋波留林方合
先ホルコベウテ二合ニシテイカホルコ二合（但シハ名ナリ秘ニ二ツ）右鍋ニ入レ煎テ
シリアゼイ子一合ヨリ八十目入レバラク煎之
良久ノ后セルウサ
而リ名ギリヨアルガンデ百六十目入之
子ルテ久シ其后ペウテ カルコアルニ絡
入ベシ少アウテ ヒウトリヨウロン五文入ベシ是
ヒウトリヨウロンハ本書ニハウザト秘ノ二色ニ
カキツケ玉トイヘ（尼実ハ一色ナリ別
メンバンノヤキカヘシナリ アルニモヤキカヘス
ナリ而后セイラアルバリ入レヨキ
カゲンノ時ナベシ ロシルルヨイルカンルン
四文入レ水中ヘウウシカメ ニナシ掉

馬瀬理祢留寶呂無方合
先大アシイノ根キザミ五十目コロハ自百合根
ニシン五十目鍋ニ入レ其上ヘシラシボリノ
油五合入レ煎テ良久メ渣シコシサ
リ清油シ取テ其中ヘリウメリギリ
ヨシシレイ 百六十目入レ子リ ペウキ百
六十目楊梅皮五十目ゴムハルステ十目

人参ノ戴兩

メラフシジイヌ名十文カヨイル八文目
阿膠十文ヨイル殺ニ入之陳リ

六十目 楊梅皮 五十目 ゴムハルスヤ 目 百八十目 入レ子リ ペウキ百

メラ ジイメ各十分カヨイル八文目
阿膠 十分 右 ゲンゲ 入レ之煉リ合セ
其后 ゲイルヲ見合 入レテ カゲンシ
見所 鍋ノ下ニ アバアクリーン四分
ムシクス ニ分入テ 水中ヘ入レサミカメ
メヲ ナシトナスベシ

△金瘡仕掛中薬方和式

曽類木留具流并天拵方大事 コレヲ仕付ヨリ和メ人ニ見ヲエルナカゲガシ
先 青木葉 百枚ノ取テキザミ 陰干
ミメ粉ニシフルヲイルカンフルノ粉 五分ノ
クワヘ ニセ合 金瘡ニノゾンデ ハンナア
エル中ヘ入レカキメテ付ル 本ハ仕掛在リ
走血ノ留 振ノ薬 製法 秤量大事
人参 一分 當歸 五分 川芎 五分 島姜 四分
黄連 三分 香附子 四分 甘草 二分
右キザミ 一服 一分ツテナリ 薬ノセイホウハ
アトニシルス

女留具締 合 大事

人参 二分 當歸 川芎 生地黄 川骨
白木 大黄 各酒ニ黒ク紅花 五分 白芷
黄芪 一分 桂心 肉桂 黄連 甘草 四分
右加減ニ入ル 薬ハ四分ツ

胴血方大事

モミイ 二分 ツクリカンキリ 一分 デバ生シ粉ニセト
右一つミメ一服一分サユニテ用ユ血大ハ
小便ニ下ル人

留清大事

右一ツニ人一服一文サユニテ用ユ血大小便ニ下ル人

留精大事

サンゴスメラゴウニス　ペウテクメイラ　各三文

右ルイバルテイル見合ミスベシ（ホルテイルハカラシサル）

粉末大事

書物ニ見ヘ名所ノゴトシ但モミイ一文ト

アルワ　秘事ナリ　三文名ルベシ

女留臭綿登ノ大事

黄飯　川芎　生地黄　人参　白朮

茯苓　黄連　大黄　紅花　續断

延胡索　木香　名ケテ　乳香　没薬　四分

芎藭　二分

右加減ノ薬ハ七分ヲ分テリ

△製法大事

人参（ロウヲ去リアブル）　黄飯　一夜白水ニヒタシ洗キザミホシアブル　川芎（火シイム　ソノマヽアライ　キザミカミ　フクロニ入ニ音ノキミワルス）

生地黄ハ（水ニ入シヨクヽ砂シヨナシベシモアライトリ　キザミ一夜酒ニヒタシ　天日ニホシイルテフシイム）　黄連（モシカリ　キザミカミ　ツヨイロニアル）

桂心（火シイムソノマヽアラ皮ノ　去テキザミ　用ユ）　肉桂（桂心同ジ）　白芷（陽ニテアライ　キザム火シイム）

紅花（火シイム　ソノマヽ刻ム）　芎藭（アラ皮シテ　去ル）　大黄　三度アブル　（度人ニ而ニヒタシ　ホシ乾ロイロニアル）

白朮（カラシワカフ人白水ニ一日一夜ツケ　上ワツケリキザミホシモナゴメトツニ　イリ米ノ去テノ米リバカリノ取ル）　羌活（アライキザミ　ヤアブル）

防風（アライキザミ　ソノマヽ）　紫蘇（アライ去リキザミ　火シイム）　細辛（アライキザミ　ソノマヽ月火シイム）

沉香（水ニ入ヒ沉ム有ノトツテ　キザミソノマヽ月ユ　火シイム）　木通（アライ　キザミ　カアブル）　連翹（クキシサリ　ウヒキザミ　火シイム）

五加皮（是ハ神木皮トモ云クスギノ皮之　アラ皮シサリキザミ月火シイム）　續断（アライキザミ　カアブル）

桂枝（ソノマヽ　刻ム火シイム）　藿香（カラシワカフ人アライ砂去シ　サリキザミ月火シイム）

上骨皮（是ハ神木皮トモ云クスギノ皮之アラハソサリキザミ用火シヤウヘシイム）　續断（アライキザミかアブル）
桜柳子（ソノマヽ　ヲリ火シヤウイム）　藿香（カラシワツケアライ砂ヒシサリキサムホス火タイム）
宿砂（アライキサム火シヤウイム）　良姜（ユミアライキサミ一夜ツケ内ノサるソトリ）
知母（アライキサムかアブル）　木仏（モクロ　ユミキザミホシアブル）
木黄（ルガアヒヤ式ハチ分ノ粉ニ入ルハアブラズ生ミノ）　延胡索（キザミアブル　丁子（ソノマヽキイムヒヤウ））
柴胡（アライソノマヽ　キサムヒヤウイム　カワラサイコト云ソ引リル）　黄芩（小カミテノリテ土ケラリキサミかアブル）
生姜一斤（キ）（大セウガシ丸紙ニ包アフハイニ入ウイメトリ出シ一ト入ルヽ人ニシバ金疫内美ノトキ用ノ美ニ入ルニハソノマヽ入ル）
乳香　没美（ケニ多ハソノマヽマキクダキ入ル）　桃仁（陽ニヒクシウスはソサリアトサキノメソキリキサミアブルヒヤウイムナリ）

麋美一方（ホウビノ）

同生龍猛散（クワイセイリウミヨウウルガアノムト日之新）　（経座阿留以来傳来ノ秘一方ナリ）

ウウリセロウノ百六十目水一升入吾センジ渣シコシサリ煎汁シ取テ其中ヘ成稈（ホド）古（キヽ）ムロロホウ子五十目入レ煮トカシ煉テ一時バカリ火シノ元ルウス其后成稈清水（セイスイ）ノ中ヘ少シコミ冷ス水シカヘノヽテ清（キヨム）之別ニ又彼フウリセロウノ前煎シ置（ソノ）如并ノ煮（ニ）水中ニ入レヒマスヘスト以上三返（ベン）而水気（キ）ノ去テ粉ヽ二拾月

赤白可前（カ）鳥（ウ）五十目一夜白水（シロミヅ）ニ浸（ヒタイ）

而水気ノ去テ粉ヌ二拾匁

赤白何首烏五十匁一夜白水ニ浸

アライ柳ノコシキヘ入コシキ

中ニ黒大豆洗三合入其上ヘニ

何首烏ノナラベ蒸一黒大豆

フクルヽニテ是美リ大ニ飲シ

イム故ニ土鑵子ヲ用テムシアヂテ后ハ

葉ノ木ヘ扱テムシアヂテ后ハ

寒ヽ夜ノ風ニサラス此大寒ノ

中ノ製法ナリ如此ムシサラスヽ

九度ナリ夜ハ寒風ニサラシ昼

ムシ黒大豆毎日三合ヲ新キヲ

カヘヽムスナリ如此ヒテアラハ

シナリキサミスコシアブリテ二十匁

土骨皮アラ皮ヲサリキサミ二十匁 新忍冬葉バカリキサミ二十匁

和大黄キザミ一夜酒ニヒタシアブリ七匁 鳥羊ソノヽキサミ五匁

延胡索キザミアブリ五匁 甘草アブリ四匁

右何モ粉ヌ一つニ一匁合或ハ九羊或ハ粉羊ニナ

毎日サユニテ用ユ猶秘蜜ニ山飯來ナルホド

色白ノ和ナルモノ一夜白水ニヒタシキザミ日ダシ

粉ヌ三十月入ルナリ

能

是美人ヲヨクスルナリ久シキ時ハ身ノカロクシ中風ノ

ワヅライナリ癩疥一切膿物ヲマヽズ血キヲ白ニ

ヨリ小兒大人髮ヲクヽウルヲブトノ焼イナリ便毒

ノ膿物一切膿物ノ内羊ニ酒ニテ用ユ婦人

月水トヽノシラズ或ハ屋労ノメグライニ用ヲ

スジケガハケ中風ニテ半身カナワス口眼ガ

ヽ或久シキウチヽノトハコシリ一切唐ノ瘡

月水トノシラズ或ハ塵労ノメグリ二月ニ
スジケガツケ中ハ半身カナワス眼ニ
ミ或久シキワチノトコシリ一切唐瘡
ワヅライ百業シクゼザルニ癩病ノメグリ
其外一切百病シ治スヽ欲書其数如
山業ノイトヽナシ久ク服メ用シ明ニカシ
ツヨフシセイヽシミヽシハヨフシ歯シカメリメ
チ足ノ骨シツヨクス謹テ可秘ク此傳
来ノ寶業ナリ三ツ
度ノ志シムステ此ノ一方廣美ニ下ス
万金ノ大山ヨリモ秘懐出スヽナカレ
右傳授ノ式終ヽ

延寶 年 酉歴
六月三日

寂厳子

切紙下ノ詞

其方陣類年寄當流
独心之深志稍今ヽ
千指南亂今年
稽古之大既漸終早
懇切之至最遡也
自今以後者俞相護
若然

国立国会図書館　タイトル『当流伝記要撮抜書』 請求記号 す-94

自今以後者俞相護
岩於誓紙血平挺
猶乎一流繁昌之
山者也以者下文
如件

一流開白元祖
陽德菴老人惠鍛軒
吉永升菴寂翁子

第二祖
陽向菴扁華軒
吉永升雲寂巖子

延寶九辛酉歴
六月三日

防長兩國大主綱廣公幕下武士
本名 山名源七尉利之本國生國萩

法流肇者 下而 山名升捷丈

長門六郡物門第之合檢司所當行之矣 防州六郡者小特須置之者也 早

国立国会図書館　タイトル『当流伝記要撮抜書』　請求記号 す-94

陸奥權介藤原朝臣鎮軍

吉永升菴寂翁子

第二祖

陽向菴扁華軒

吉永升雲寂巖子

延寶九辛酉歴

六月三日

防長兩國大主綱廣公幕下武士

本名 山名源七尉利之本國生國萩（長ハギ）

法流號名（下而）

山名升捷丈

長防六郡物門第之合檢司所當行之矣（防州六郡者小特須置之）者也 早

国立国会図書館　タイトル『当流伝記要撮抜書』　請求記号 す-94